

アウトバウンドメールのESAでのリレーホストをどのように設定できますか。

目次

[質問：](#)

[回答：](#)

[リレー（送信メール）を設定する2つの方式:](#)

- [1. 適切な送信側グループおよびメールフローポリシーの追加によって既存のリスナーを使用して下さい。](#)
- [2. また、新しいリスナーを設定して下さい](#)

質問：

アウトバウンドメールのESAでのリレーホストをどのように設定できますか。

回答：

Cisco ESA アプライアンスはリレーリストで設定されないホストのための中継通信文。

明記していないホストによってリレーを可能にするSMTPサーバは開いたリレーか不確かなリレーと呼ばれます。開いたリレーで設定されるサーバはそれによってスパムメッセージを送信する人によって使用に応じてありま、ブラックリストで現われ、拒否されるメッセージがあるためにサーバのIPアドレスは引き起こします。

[リレー（送信メール）を設定する2つの方式:](#)

1. 適切な送信側グループおよびメールフローポリシーの追加によって既存のリスナーを使用して下さい。

- 最初にメールPoliciesタブのPoliciesページメールフローからの新しいメールフローポリシーを作成して下さい。それにほしい名前をつけることができます; もっとも一般的なのは中継で送られます。「接続動作」が中継で送るために「設定する必要があることこの重要な設定。他の設定を送信メール必要のために適切に寛大にしたいと思う場合もあります。
- メールフローポリシーが作成されたら、メールPoliciesタブの帽子概要ページに行き、新し

い送信側グループを作成して下さい。それに好む名前をつけることができます; もっとも一般的なのは **RELAYLIST** です。ポリシー ドロップダウン リストから、新しいメール フロー ポリシーを選択して下さい。1 に順序を変更して下さい; 最初の一致優先および信頼できるホストがこの送信側グループで常に一致することを確認したいと思います。それから「入れ、追加します送信側をクリックして下さい。このページで、送信メールを送信するために信頼するマシンの IP アドレスを追加して下さい。

- 入れて下さい、託せば、送信メール設定を確認するテストは適切にはたらいしています。

2. また、新しいリスナーを設定して下さい

- Network タブのリスナー ページで開始して、「追加しますリスナー」をクリックして下さい。それに好む名前をつけることができます; Common Name は「OutboundMail」です。この重要なステップは適切なインターフェイスが選択されること「リスナーの型を私用」として「」選択し、確認することです。必要であれば検討し、他の設定を調節し、それから「入ります」をクリックして下さい。
- これはリスナー ページに戻します。ここから新しいリスナーと同じ行の「帽子」をクリックして下さい。New ページで送信側グループを既に作成された **RELAYLIST** と指名されて見つけます。名前をクリックすれば New ページで送信メールを送信するために信頼するマシンの IP アドレスを追加して下さい。sendergroup は設定された操作リレーがあるのに必要はまた使用しました。
- 入れて下さい、託せば、送信メール設定を確認するテストは適切にはたらいしています。